

## 教師用指導案「アクティビティシート 26：フェアプレー」

- 対象： 高校生
- 本時のねらい： フェアプレーはスポーツにおいてだけでなく、日常生活のさまざまな場面で重要であることを理解し、実践するにはどうしたらよいか考える。
- 準備物： [オリンピック価値教育の基礎](#)、[オリンピック・パラリンピック学習読本（高等学校編）](#)、ワークシート、PC またはタブレット端末
- 適用可能な学習時間： 総合的な学習の時間、体育理論 等

時間	学習活動	指導上の留意点	参照資料等
導入 (5分)	1) 本時の見通しを持つ 【発問】「フェアプレー」とはどんな意味でしょうか。また、「スポーツマン精神」とはどんな精神のことでしょうか。他の人の意見を聞いて、また資料を見て、どう考えますか。	まず、各自が考えるフェアプレーについてワークシートに記入させる。「オリンピック価値教育の基礎：アクティビティシート 26」に書かれた意見を紹介する。	ワークシート  <a href="#">「オリンピック価値教育の基礎：アクティビティシート 26」</a>
展開 (25分)	2) フェアプレーについて考える 【発問】フェアプレーの事例を見て、どう思いますか。なぜこのような行動が起こせるのでしょうか。 【グループワーク】オリンピックの社会貢献活動について調べてみましょう。どんな活動が行われているのでしょうか 【発表】調べたことを発表する	学習読本を示して、フェアプレーの事例を紹介する。  オリンピックの社会貢献活動についてインターネットを使って調べさせる。例) 有森裕子 (HEARTS of GOLD)、Cathy Freeman Foundation 等	<a href="#">「オリンピック・パラリンピック学習読本(高等学校編)」</a> 46-47 ページ ※その他の事例は、 <a href="#">日本オリンピック委員会 (JOC) ウェブサイト</a> を参照 インターネットを使用できる PC またはタブレット端末
応用 (15分)	3) フェアプレーを日常で発揮するために 【発問】フェアプレーを日常で発揮するためには、どのような取組が必要でしょうか。 【グループワーク】資料を見て、自分や周りの人、クラスや部活、アルバイト先などあなたの所属する様々な組織にあてはめて考えてみましょう。 さらにどんな項目が必要でしょうか、考えてみましょう。	「オリンピック価値教育の基礎」95 ページの質問項目を見て話し合わせる。 内容が、自分が所属する組織に当てはまるか、当てはまらない項目はどのようにすれば達成できるかを考えさせる。 さらにほかにフェアプレーを達成するために必要な項目はないか話し合わせる。	<a href="#">「オリンピック価値教育の基礎」</a> 95 ページ
まとめ (5分)	「フェア」を日常生活に活かす工夫を実践できるようになる。	自分たちの生活の中でも、生かせることとして捉えられるように指導する。	